

明けまして、おめでとうございます。



# もがみエコポリス通信

## 2011. 1月号



本通信は、最上総合支庁が毎月発行するお便りです。最上総合支庁1階ロビーに常備しています。  
山形県庁ホームページ(最上総合支庁 <http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/mogami/314001/eco-porice.html>)からもご覧いただけます。

## デゴイチが雪景色の最上を走りました 陸羽東線「SL湯けむり号」運行イベント

「デゴイチ」の愛称で知られる蒸気機関車「SL湯けむり号」が12月18日(土)・19日(日)に、JR陸羽東線の小牛田駅-新庄駅間で運行され、JR新庄駅や沿線では家族連れや鉄道ファンでおおいに賑わいました。最上地域観光協議会では両日にわたって、乗客に温かいそばや玉こんにゃくなどを振る舞い、また戸沢村の「鼓笛」による太鼓演奏のお出迎えとお見送りを行いながら観光パンフレットを配布するなど、最上地域の魅力をPRしました。

商工観光振興室 (0233-29-1312)



太鼓演奏でお出迎え

## 廃食油がキャンドルになったよ!

### もがみ環境フェアを開催しました

12月18日(土)、最上広域交流センター(ゆめりあ)において、もがみ環境フェアを開催し、廃棄物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)を呼びかけました。

当日は、ご家庭から出た天ぷら油などの廃油を利用したキャンドルづくりや、使わなくなったおもちゃの交換会(かえっこバザール)、環境映画の上映会などが行われ、約400名の方が参加されました。

環境課 (0233-29-1284)



## 最上町の山口登氏が 大高根農場記念山形県農業賞を受賞

(有)山口畜産(最上町)の代表取締役である山口登氏は、誰よりも「牛好き」で愛情を持って牛を育てている方です。今回、最上地域の畜産振興や地元にある最上家畜市場への貢献が認められて、受賞が決定しました。表彰式当日は最上家畜市場の開催と重なったため、ご本人に代わって婦人で専務でもある山口成子<sup>しげこ</sup>さんが表彰状を受領されました。

農業振興課 (0233-29-1318)



## 山形大学エリアキャンパスもがみタウンミーティング 「もがみの未来遺産を創造する」を開催

12月4日(土)、新庄市の雪の里情報館において「山形大学エリアキャンパスもがみ」タウンミーティングが開催され、97名の方が参加しました。

同キャンパスは管内8市町村と山形大学の連携協定により発足(H17)した全国初のソフト型キャンパスで、地域の方々が講師となって学生に農業や生活文化の体験指導を行う授業科目「フィールドワーク-共生の森もがみ」を開講しています。

今年度で開講5年目を迎え、延べ千名を超える学生が最上地域を訪れていることから、これまでの取り組みを振り返る基調講演(小田隆治教授)と学生と地元講師による授業成果の発表の後、これか



らのエリアキャンパスのあり方について参加者、学生、地元講師、大学関係者が意見交換を行いました。

地域振興課 (0233-29-1239)

★エリアキャンパスもがみホームページ

<http://www.yamagata-u.ac.jp/gakumu/yam/>

## 環境も経済も回る森林・林業再生プラン 「第9回最上地域バイオマスフォーラム」を開催

12月11日(土)、新庄市民プラザにおいて、第9回最上地域バイオマスフォーラムを開催しました。今回のフォーラムは「林業再生プランとバイオマスの可能性」をテーマに、林業再生プランに直接携わった内閣官房国家戦略室内閣審議官の梶山恵司氏による基調講演に続き、最上地域の林業とバイオマスの可能性と題したパネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションでは、東北芸工大の三浦准教授がコーディネーターを務め、管内のバイオマス利活用実践者4名がパネラーとして参加しました。アドバイザーとして梶山氏にも参加していただいたことから、会場から森林資源に関する国家戦略について活発な質問や意見が出されました。

産業経済企画課

(0233-29-1307)



## 「最上の野菜のブランド化」について考えました 「もがみブランドセミナー」を開催

12月1日(水)、最上広域交流センター(ゆめりあ)を会場に「もがみブランドセミナー」が開催され、最上産野菜のブランド化と産地戦略についてのパネルディスカッションが行われました。

当日は地元の農業者や農協・行政関係者など約90名が参加し、栃木県の「白美人ねぎ」の取組内容や、生産が急拡大している地元期待の「もがみねぎ」の生産・流通の現状と課題、更には、スーパーマーケットやインターネット販売の現状と今後の展開方向等について、パネリストによる意見交換を通じて参加者の理解が深められました。

これを機に「最上ブランド」の確立に向けた新たな取組みの展開が期待されます。



農業振興課

(0233-29-1318)

## 手作りのおいしさ実感できます！ 消費者交流「んめじゅ！最上」を開催

12月17日(金)、新庄市民プラザにおいて、「最上！農産加工研究会」主催の“んめじゅ！最上”が開催されました。これは、最上地域の代表的な農産品の加工実習を通して、消費者に手作りの農産加工品の良さ、おいしさを実感してもらうことを目的に企画したものです。

当日は地元の主婦など26名が参加し、やたら漬け、最上かぶの甘酢漬け、こうじ漬けづくりを学びました。さらに、商品力アップを目的に、新商品に関する求評会もあわせて行い、消費者からの評価も頂きました。

農業技術普及課

(0233-29-1330)



# おいしいお米ができました 平成22年度最上地域良食味米コンクール受賞者決定!

新・米づくりやまがた日本一運動最上地域本部が主催する最上地域良食味米コンクールの食味最終審査と表彰式が、12月9日(木)に農業技術普及課産地研究室において開催されました。

出品総数69点の中から第1次審査を通過した4点について食味審査が実施され、その結果、最優秀賞は、「はえぬき」部門が加藤真一氏(大蔵村)、「つや姫」部門が海藤力氏(最上町)に決定しました。

今回最優秀賞を獲得したお二人のお米は、県本部主催の食味コンクールに最上地域代表として出品され、2月上旬に審査が行われる予定です。

農業技術普及課 (0233-29-1329)



受賞者の皆さま(左から)

海藤 力 氏 (つや姫部門 最優秀賞)

松坂 哲也 氏 (つや姫部門 優秀賞)

加藤真一 氏 (はえぬき部門 最優秀賞)

田中 豊 氏 (はえぬき部門 優秀賞)

## たのしくみんな一緒に元気に一歩♪ 「一歩一歩フェスタ2010」開催

12月11日(土)、最上広域交流センター(ゆめりあ)において、第16回最上地区障がい者週間記念事業「一歩<sup>2</sup>(いっぽいっぽ)フェスタ2010」が開催されました。

すぎのこハウスのすぎのこバンドの皆さんによる演奏や、各事業所の利用者に皆さんによる笑顔いっぱい発表や施設紹介等が行われました。

また、会場では皆さんの手作りのお菓子や製品の販売、絵や写真などの作品展示も行われ、障がい者についての理解を深める内容となりました。

地域保健福祉課 (0233-29-1277)



## 日本一安全なまち 新庄・最上をつくろう! 年末特別警戒合同パトロールを実施

「安全で安心して年末を過ごすことができるまちづくり」のため、12月22日(水)、新庄駅周辺において、年末特別警戒合同パトロールを行いました。

パトロールの開始に先立ち行われた出発式では、全員で「日本一安全なまち 新庄・最上をつくろう!」とシュプレヒコールをあげ、パトロールに参加した防犯協会などボランティアの方たちは、冬季の寒い中、家路を急ぐ人々に「寒いですね。気をつけてお帰りください。」などと声をかけていました。

総務課 (0233-29-1244)



## 住宅用火災警報器の設置はお済ですか?

全国の住宅火災による死者数は、平成15年以降連続で毎年1,000人を越えています。消防法の改正により、平成23年5月末日までに、県内のすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。住宅用火災警報器は、火災により発生する煙を感知し、音や音声により警報を発して火災の発生を知らせてくれる機器です。寝室や階段、台所などに設置することで、いち早く火災に気づき、いち早く行動をとることができます。火災から自分や家族の大切な命を守るために、早期に設置しましょう。

また、住宅用火災警報器について、不適正な訪問販売等が発生しています。消防職員や県職員等公的機関の職員が各家庭を訪問して、住宅用火災警報器を売り歩くことはありません。不適正な業者にご注意ください。

総務課 (0233-29-1210)





## はたちの献血キャンペーン

成人式を迎える「はたち」の若者を中心に献血に関する理解と協力を求めるため、はたちの献血キャンペーン(平成23年1月1日～2月28日)を行います。  
冬は血液が不足する季節です。皆様のご協力をお待ちしております。

最上管内の献血会場

■ヨークベニマル新庄店

1月10日(月) 10:00～11:30、13:00～15:30

■戸沢村役場

2月9日(水) 15:00～16:00

■新庄市民文化会館

2月13日(日) 9:30～16:00

■真室川町中央公民館

2月18日(金) 10:00～11:30、13:00～16:00

献血にお申しいただくと、石川遼くんのステッカーをプレゼント！(数に限りがございます)



保健企画課 (0233-29-1256)

## 合コン以上…コンカツ未満のカップリング・スウィートパーティー

### 婚活パーティー「LOVE ACTION 2011 Happy Winter」参加者募集中！

地域子育て創生事業(最上広域8市町村連携)

「素敵な人に出会いたい！でも堅苦しいのはなあ…」そんなあなたにぴったり！婚活パーティー「LOVE ACTION 2011 Happy Winter」は、楽しいおしゃべりや、おいしい料理やスイーツを楽しみながら、気の合う人を探せます。あなたも参加してみませんか？ご応募お待ちしております。

日時 平成23年2月5日(土) 18:30～(受付18:00～)

会場 ザ・リヴィントン(新庄市金沢1073-2)

対象 最上地域在住もしくは最上地域に住みたいと考えている未婚の男女各50名  
(20～45歳までの方。応募者多数の場合は抽選)

※男性はスーツもしくはジャケット着用。

参加費 男性5,000円、女性2,000円

応募期限 平成23年1月23日(日)

応募・問合せ先 最上広域婚活実行委員会事務局(最上町交流促進課内)

電話 0233-43-2262(直) FAX 0233-43-2345



## 同時開催



### 男性のスキルアップ講座(参加費無料)

■平成23年1月28日(金) 19:00～

■最上広域交流センターゆめりあ2F 第1会議室

■「LOVE ACTION 2011 Happy Winter」と一緒にお申込ください。

子ども家庭支援課 (0233-29-1200)

## 「最上地域森づくり報告会」開催のお知らせ

やまがた緑環境税を活用した県民参加の森づくり活動の成果を広く県民に発信するとともに、森林ボランティア団体等の連携を深め、森づくり活動の輪を広げるため、下記のとおり報告会を行います。たくさんの皆さまの参加をお待ちしております。

日時 平成23年1月22日(土) 10:30～15:00

場所 新庄市民プラザ 「小ホール」

- 内容
- ①森づくり活動基調講演
  - ②森づくり活動ポスターセッション
  - ③森づくり意見交換会
  - ④平成23年度みどり環境税活用公募事業募集説明会

森林整備課 (0233-29-1348)



発行日：平成23年1月1日  
発行元：山形県最上総合支庁総務課総務係  
(0233-29-1360 Fax 0233-23-2605)

